

平成26年度 第4回中野市保育所運営審議会会議録（要旨）

- 日 時 平成26年10月22日（水）午後1時52分から午後2時45分まで
 - 場 所 中野市役所 第2委員会室
 - 出席した委員 青木 淳一 委員 今井 多恵子 委員 工藤 二六子 委員 城本 早月 委員
齊藤 ゆかり 委員 吉家 晴美 委員 篠原 宏枝 委員
 - 欠席した委員 丸山 富雄 委員
 - 出席した事務局職員 荻原子ども部長 宮澤保育課長 小嶋施設係長 丸山保育係長
高木施設係副主幹
 - ・子ども部長が、委員の過半数の出席があるため、審議会条例の規定により本日の審議会が成立したことを説明した。また、審議会条例の規定により会長が会議の議長になることを報告し、会長に進行を依頼した。
- 【審議事項：中野市保育所整備計画の改定について】
- ・会長が、中野市保育所整備計画の改定について事務局の説明を求めた。
 - ・事務局が、前回の審議会の資料に基づき説明した。
 - ・会長が、事務局からの説明に対し、各委員に意見、質問を求めた。
- ◎ 委 員 みなみ保育園と平岡保育園について、敷地面積が変わらず建物面積が広くなるということは、園庭が狭くなるということでしょうか。
 - ◎ 事務局 今後、測量や設計を実施するなかで、なるべく園庭が狭くならないような形で検討していきたいと考えています。
 - ◎ 委 員 さくら保育園は120人の定員で約1,600㎡、平岡保育園も約1,600㎡とほぼ同じ園舎面積ですが定員が150人となっています。しかも、平岡保育園では産休明けからの乳児保育を行うとのことですので、それなりの環境づくりが必要になると思います。平岡保育園については、保育園の裏側に木島線の廃線用地があるので、この廃線用地を手に入れることは出来ませんか。そうすれば、もう少し良い環境づくりが出来ると思います。また、現地建替えの場合、既存の園舎を使いながらの建設になるため、

更地にすることが出来ず、思うような理想の形にならないのではないかと懸念しました。平岡保育園だけでなく、みなみ保育園についても同様です。みなみ保育園は、今までの園舎面積約 1,200 m²から約 1,600 m²へ、定員が 180 人から 150 人へと広がるわけですが、敷地面積はそのままとなっています。また、建て替えの期間の保育が安全であるということが大事だと思います。計画に反対というわけではありませんが、答申に要望のようなものを入れて、せっかく作るのであれば良かったと思えるものを作って欲しいと思います。また、これから建てる保育園の名称については、早めに募集をして、決まった名称がうまく印象付けられるよう、設計のなかに取り入れるようなものがあればその方が良いと思います。

- ◎ 会 長 さくら保育園は新しい場所だったので、敷地面積に関係なく自由に建設できたのだと思います。諮問された内容が悪いという訳ではありませんが、長丘保育園は将来的に小学校の空き教室を利用するという考えはないのですか。
- ◎ 事務局 安全面について、現地建替えは既存園舎を生かしながら建設するため、一番に考えていることは園児の安全です。既存園舎をある程度壊しながら建設していくので、ひとつの例ですが、年長さんについては既存の園舎に居てもらい、一番小さな 0 歳児は 1 年間、他の保育園に行ってという方法も考えられると思います。平岡保育園の隣の木島線廃線用地の取得についてですが、取得することが可能であれば、広く確保できる場合はなるべく確保していきたいと保育課では考えていますが、実際そうなるかどうかについては、これからの話です。また、名称募集の時期については、名称が早めに決まり、その名称のイメージが湧くような建物にできればと考えており、意に添うような形にしていきたいと思います。
- ◎ 委 員 この整備計画のなかには、旧みよし保育園がさくら保育園になったという文章が入っていないので、将来、この計画を見た人が理解できないと思います。また、保育サービスの充実のなかで、障がい児を受け入れることは良いことであり必要なことだと思いますが、どこの保育園でも受け入れが可能になるのでしょうか。スロープとか、障がい児を受け入れるのに最大限必要なものというのは、新たな保育園の設計のなかに入れていく必要があると思います。例えば南宮中学校のエレベーターのように、その時になってから直していくのでしょうか。
- ◎ 事務局 現在建設中の新西町保育園については、エレベーターを設置します。なお、どこの保育園でも障がい児を受け入れていますので、これから建設するところはもちろんです。今ある保育園についても、受け入れる段階で必要なものについては設置していきたいと考えています。

- ◎ 会 長 例えば長丘保育園について、運動会などの行事のとき駐車場が足りない状況です。
- ◎ 事務局 園庭については、現状維持かどうか設計の段階で要望を聞きます。車の利用が多くなってきているため、どこの保育園においても駐車場が足りない状況なので、保護者の皆様や園長、保育士の意見や要望を聞きながら、動線的にもうまくいくよう設計をしていきたいと思います。
- ◎ 会 長 他に質問が無いようですので、審議会の意見を決定したいと思いますがいかがでしょうか。
- ◎ 委 員 異議なし。
- ◎ 会 長 異議なしとの意見を頂きましたので、前に進みます。事務局から諮問のありました諮問事項について討論に入ります。発言をお願いします。
- ◎ 委 員 いくつか質問や要望をさせていただいたので、それらを十分含んで答申という形に持って行って頂きたいと思います。
- ◎ 事務局 ご意見をいただいたものにつきまして、そのようにしていきたいと思います。
- ◎ 会 長 特にご意見やご質問が無いようですので、諮問事項に対する審議会としての意見を決定したいと思います。前回の会議で諮問のありました中野市保育所整備計画の改定につきまして、賛成される委員の挙手をお願いします。
- ◎ 会 長 挙手、全員であります。よって、本審議会としては、諮問事項に賛成するものと決しました。続きまして答申についてまとめていきたいと思いますが、事務局で案はありますでしょうか。
- ◎ 事務局 答申案につきましてですが、只今、諮問のとおり賛成ということでご決定をいただきました。前回の審議会での審議状況を考慮し、答申案を作成してございます。ここで委員の皆様にご確認をいただき、了承を得られましたら、この後、会長さん、副会長さんから市長の方へ答申書を提出していただきたいと思います。なお、今回の審議でのご意見につきましては、答申案のなかに追加をして、作成していきたいと思います。よろしくをお願いします。
- ◎ 会 長 ただいまの説明について、何かご意見はありますか。
- ◎ 会 長 ありませんければ、ここで、答申書の案を事務局から配布しますので、委員の皆様にはご覧をいただきご意見をお願いします。
- ◎ 事務局 先ほどご意見のありました、障がい児保育の充実と安全面について、追記をさせていただく形でいかがでしょうか。
- ◎ 会 長 今、事務局から説明のありましたとおり、2点ほど答申書のなかに加えて市長へ答申していきたいと思いますが、いかがでしょうか。

- ◎ 委 員 ぜひ、そうしていただきたいと思います。その辺を加えていただければ。
- ◎ 事務局 それでは、主な理由の欄に「障がい児保育の一層の充実と保育所改築期間の児童の安全確保に努めること」の一文を追加していくということではいかがでしょうか。
- ◎ 会 長 委員の皆様、よろしいでしょうか。
- ◎ 委 員 園庭のことは、どうなりますか。
- ◎ 事務局 園庭につきましては、市では今ある園庭を小さくするような考えはありませんが、そのことも、あえて追加した方がよろしいでしょうか。
- ◎ 委 員 市の意向がそうであれば、私としてはあえて入れなくても良いと思います。
- ◎ 会 長 行政の皆様におかれましては、いまのことを頭に置いたなかで設計等をしていただくということをお願いしたいと思います。それでは、ほかに無いようでしたら、今、事務局から説明のありましたとおり、答申書のなかにそのような事項を加えて、この後、私と副会長で市長へ提出していきたいと思いますがご一任いただけますでしょうか。
- ◎ 委 員 はい。
- ◎ 会 長 ありがとうございます。それでは、4 その他に移ります。委員の皆様から全体を通じて何かご意見等ありますか。
- ・ 会長が、4 その他について各委員の発言を求めた。(委員からの意見等なし)
 - ・ 事務局が、子ども・子育て支援新制度における利用者負担額及び延長保育に係る利用者負担額に係る答申書について説明した。
 - ・ 第3回会議録の要旨案及びその公開について説明した。
 - ・ 会長が、第3回会議録の要旨案及びその公開について委員の了承を受けた。
 - ・ 会長が、各委員の審議に対し礼を述べ、閉会した。